

様式第二(第二十条関係)

裁 決 申 請 書

裁決申請者 住 所
氏 名
相手方 住 所
氏 名

都市再開発法第63条第2項の規定による協議が成立しないので、下記により、裁決を申請します。

記

- 1 市街地再開発事業の名称
- 2 損失の事実
- 3 損失の補償の見積り及びその内訳
- 4 協議の経過

年 月 日

裁決申請者 住 所
氏 名

収用委員会 御中

備考

- 1 裁決申請者が2人以上の場合は、連名で申請することができること。
- 2 「損失の事実」については、発生の場所及び時期をあわせて記載すること。
- 3 「損失の補償の見積り及びその内訳」については、積算の基礎を明らかにすること。
- 4 「協議の経過」については、経過の説明のほかに協議が成立しない事情を明らかにすること。
- 5 法人の場合においては、住所及び氏名は、それぞれの法人の主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記載すること。